

質問 コンプライアンス（法令遵守）の指導はどのように考えるか。

市長 民間特に金融機関では力を入れていますが、地方公務員としても大変重要な柱であり、公務員倫理、モラル、道徳、常識を含め学ばせている。

質問 来客へのあいさつ等で悪い面を目にすることがあるが、接遇研修をどう考えるか。

市長 指摘のことが最初にして最後の研修と申しますか、職員に対し徹底しなければいけない。

市長が先頭に立ち、親切で話し易い敷居の低い職場にしたいと常日頃考えており、私、職員、新人を含め気をつけていきたい。



いしかわ かずよし
石川 和好
議員

○農作物の降雹被害について
○いさわダム、焼石連峰への案内標識について
○地区公民館への地区センター併設について

質問 昨年6月、今年6月、そして8月とりんご、リンドウ等の農作物に降雹被害が発生しています。市としての対応は十分だったか伺います。

市長 市の農業災害対策要綱に



降雹被害にあったりんご（江刺区）

基づいて取り組んでいます。天候により被害が広範囲に渡ることもあるので、一定のルールが必要で、個別に相談を受け、補助制度活用等に対応して行きたい。

質問 いさわダム、焼石連峰方面へ水沢インターから進むには、必ず西環状線に入らなければなりません。しかし案内標識がはっきりしません。入りづらいコースでもあり、もっと明確な標識をつくられてはどうか伺います。

市長 旧胆沢町への案内は十分

とは言えないまでもある程度の設置はされていると考えています。より分かりやすい親切な案内が出るように、国県等の道路管理者への働きかけや、市独自の対応をいたします。

質問 地区センター開設を20年4月とし、前沢、胆沢、衣川で11月に説明会を開催することですが、地区公民館と併設することの意義は何か。そして水沢、江刺のどちらの方式を取り入れられるのか伺います。

市長 地区センターを新たに建設することは現実的でないので公民館を利用したい。説明にあたっては区の特徴を生かしつつ、試行を含めて来年4月実施を考えています。

○地区センターについて
○指定管理者制度について



おいかわ としゆき
及川 俊行
議員

質問 地区センター制度導入の成果と課題について伺います。

市長 今までは、行政主導の事業運営であったが、地区センターの設置に伴い、地域事業や地域振興事業等コミュニティー計画の企画

立案運営や、各種団体の事務等を地域住民が主体となり事業を実施してきました。

経過してまだ浅いが、それぞれの地区センターにおいて地域課題を解決するため、自立的、主体的な活動に積極的に取り組んでおり、概ね順調に推移していると考えています。しかし、公民館機能が薄れてきていることについては、社会教育事業の展開、学習機会の提供をしっかりと行っていかなければならないと考えています。

質問 指定管理者制度導入の成果と課題について伺います。

市長 奥州市の現在までの制度導入施設数は、81施設23パーセントとなっています。直営の時と比べて入場者が10パーセント以上増える等成果を上げています。又それまで施設に常駐していた職員を移動させ、市役所全体のマンパワーの薄い業務に振り向けています。現在まで特段の問題もなく運営がなされています。平成20年度からの指定更新に他の公の施設についても検討中であり、指定管理者は民間有識者3名を含む8名で構成する奥州市指定管理者選定委員会が候補者を選定して議会において決定される。